

MJOT 会報

ハンガリー日本語教師会に期待する

在ハンガリー日本国特命全権大使 稲川 照 芳

ハンガリー日本語教師会発足3周年おめでとうございます。

私は、昨年11月6日、ハンガリーに着任しました。そして、最初の行事となったのが11月8日に開催された「第11回日本語スピーチコンテスト」でした。

当日、日本語がとても上手な方が予想以上にたくさんいらっしゃるのに驚くとともに、たいへん嬉しく思いました。また、会場で参加者の皆さんの日本語学習への熱意を肌で感じることができました。これもひとえに、日頃から実際の教育現場で、熱心に日本語教育に携わっておられる皆様方の大きな成果と思っております。昨年、国際交流基金当地事務所が行った最新の調査によれば、当国の日本語学習者数は約1,000人を数え、教育機関数も36機関に上っていると伺っています。これは、5年前に行われた調査と比較すると、学習者数で約20%増、機関数にあつては50%増に相当する結果であり、これまでの皆様方のご尽力に感謝するばかりです。

ハンガリー日本語教師会は、2001年2月に発足以来、教師間の情報交換のみならず、各種セミナーの開催や教材の編纂などを積極的に行われてきた他、2002年には「ヨーロッパ日本語教育シンポジウム」を当地で開催され、事務局を務められるなど、ヨーロッパ地域における牽引役として、日本語教育の発展に貢献されてきていると伺っております。

さらに本年は、発足以来の懸案となっていた、教師会組織の法人化にも取り組まれると伺っております。これは、ハンガリーがEUに加盟しようとしている中で、将来のハンガリーにおける日本語教育において、非常に大きな意義を有することになるものと確信しております。

ハンガリーにおける日本語教育が発展することにより、EU加盟後のハンガリーと日本の友好協力関係が、なお一層深いものになることにつながると考えております。このため、私どもとしても、日本語教育の更なる充実に向け、ハンガリーの教育関係機関とも協力しつつ、できる限りの支援を続けていくつもりです。

代表であるキッシュ・イロナ先生の下、初等教育から実施されている日本語教育の更なる充実、中等教育における日本文化への理解を深めるための役割の強化、高等教育における優秀な日本研究者育成の促進に至るまで、広範にわたる目標を実現するため、ハンガリー日本語教師会が将来に向けて更なる発展を遂げられますことを心から祈念しております。

第 12 回ハンガリー日本語スピーチコンテストを見学して

リヴィウ国立工科大学・I.F 記念リヴィウ国立大学 豊福葉子

11 月 8 日に開催されました日本語スピーチコンテストを見学させていただくため西ウクライナにあるリヴィウ市から列車に乗り 14 時間かけてブダペストを訪問しました。地図でみるとほんのすぐそばにある両市ではありますが、ウクライナとの国境を越えるというのはまだまだ大変なことなんだなあ、と改めて感じてしまいました。

本来ならば、ウクライナとハンガリーとの日本語スピーチコンテストを比較しながら感想を述べられればよかったのですが、今年私はウクライナでの日本語スピーチコンテスト見学の機会を逃してしまったので、今回のブダペストでの日本語スピーチコンテストが実質上初めての見学となりました。

まず、受けた印象として、スピーチコンテストが滞りなくみんなの協力の下に行われたと感じました。ウクライナで日本語教師のセミナー等がある場合その企画から準備、片付けに至るまで全てキエフの国際交流基金派遣 NIS 諸国日本語教師の所属する 2 つの大学が中心となっており、その他、地方の日本語教育機関はどうしても“お客さん感”が出てしまいなかなか協力して行うというところまで行きつけません。その点ハンガリーでは JOCV 隊員の協力もあり、また教師会の活動が活発に行われ強いネットワークで繋がっているために、地方で日本語を教えている私から見ると、ハンガリー全体でのスピーチコンテストであると感じられました。

また、総評で齋藤アドバイザーもおっしゃっていましたが、私もコンテスト参加者達の質疑に対する応答の正確さに、ハンガリーでの日本語教育のレベルの高さを知るところとなりました。スピーチの内容についても興味深いものが多く、特に日本の情報の豊富さに驚きました。地方においても JOCV 派遣の日本語教師の方々により数年ごとに新しい日本の情報が入ってきて、学習者にとっては日本語により深い興味を持ついいきっかけになるのではないかと思います。ウクライナは残念ながら JOCV 隊員派遣国ではなく、キエフはまだしもリヴィウのような地方都市になると学習者が手軽に日本の情報を受けることはまだ難しいというのが実情です。

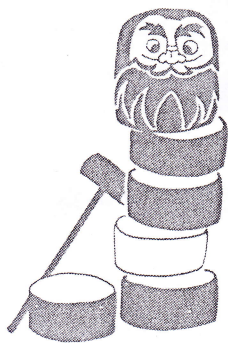
今回の訪問では、カーロリ大学とブダペスト商科大学で日本語の授業見学もさせていただきました。それぞれの大学に特色があり、学習目的に沿った授業という点で大変勉強になりました。また、ハンガリーで先生方が作成された、学習者が効率的に日本語を学べるよう工夫された日本語教科書を見せていただき、ただただ感心してしまいました。ウクライナではウクライナ語による学習者の立場に立った教科書作成というのは残された大きな課題であり、その重要性を今一度教師間で見つめなおす必要があると思いました。

MJOT の会員になることができ、今回のようなハンガリー日本語教育事情を知る機会をいただけたことを大変嬉しく思います。リヴィウに帰って今回の報告をしたところ MJOT の会員でもあるウクライナ人の同僚たちは、とても喜んで聞いてくれました。ビザや経済的な問題もあり学生や教師が簡単に両国を行き来するというのはまだ難しい状況ですが、今後も連絡を取り合い、お互いの情報を交換していければ嬉しいです。

最後になりましたが、ブダペスト滞在時には本当にたくさんの方々にお世話になりました。この場を借りてお礼申し上げますとおもいます。どうもありがとうございました。

はじめまして、どうぞよろしく!

2003年9月以降に入会された会員は6名(正会員四名+準会員二名)。
先回に引き続き今回も3名の方をご紹介します。



佐藤 節子さん

佐藤節子です。03年9月から、ヴァーロシュマヨリ高校で日本語を教えています。学生が、きらきらした目で、わくわくしながら授業に来て、ときどきはらはら、いっぱい笑って、先生にここに、学生にここに、いつの間にか日本語の力がついている、そんな授業がしたいです。でも現実には、ばたばたしながら授業に行き、あーまた失敗。家に帰るとくたくたで、落ちこんでいる・・・暇もなく、二匹の会怪獣がぎゃーぎゃーあばれ、さあ大変。皆様のご指導、ご助言これからもよろしくお願い申し上げます。



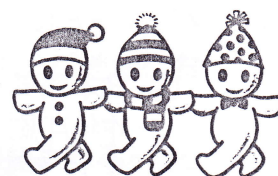
メドヴェ・アニコーさん

Medve Anikó と申します。カーロリ・ガーシュパール大学の三年生です。六年前から日本語を勉強していますが、02年に初めて日本へ行って、1年間奈良教育大学に留学していました。日本の文化特に日本の仏教や神道に興味を持っていますが、将来は日本語か日本文化について教えたいと思いますので、日本語教育について、もっと知るために入会しました。どうぞよろしくお願い致します。

エロッシュ・ペトラさん

はじめまして。Erős Petra と申します。私はカーロリ・ガーシュパール大学を卒業しました。去年の9月から仏門短期大学で日本語を教えています。生徒はみんな明るくて、勤勉ですから、教えることがとても楽しいです。

どうぞよろしくお願い致します。



コーヒー ブレイク

「日本語は生き残れるか」

井上 史雄 著 (PHP新書167)

近頃国際化が盛んに叫ばれている所を見ると、日本語の国際化まだまだ不十分らしい。そんな中で、現実にとばの面の国際化がどんなふうに進んでいるかを見ることにしよう。理論的に整理して現状を展望し、将来の予測を試みる。・・・この本では、「経済言語学」という観点から日本語を見る。・・・他人と同じことをいうなら「新書」を書く必要がない。なんとか独自性を出そうと試みた。これによって、日本語をとりまく状況が新たな目で読みとれるようになるとしたらありがたいことである。
(まえがきより)

上記書籍を井上先生よりMJOTへご寄贈頂きました。基金事務所 MJOT ロッカー内にあります!

2004年 MJOTセミナーの予定

2月27日(金)17:00~
国際交流基金セミナー室

「ヨーロッパの言語
共通枠組みについて」

ヒダシ ユディット氏

3月26日(金)17:00~
国際交流基金 Bp.事務所セミナー室
発表者: マーテー・ホルターン

4月下旬(金)17:00~
国際交流基金 Bp.事務所セミナー室
発表者: 鈴木 愛

上記セミナーの詳細は後日お知らせ!
MJOT 会員の発表や報告などを常時受け付けています。運営委員会セミナー担当のゲルゲイ・ユーリアまでお申し出下さい。(e-mail:kinkane@axelero.hu)

会計より会員の皆様へ

2003年9月~12月まで、カーロリ・ガーシュパール大学の日本学科へ客員教授として東京外国語大学からいらっしゃっていた井上史雄教授より MJOT へ金1万 Ft. のご寄付を頂きました。この紙面を借りて報告いたします。

運営委員会より

① 日本語初級語彙集

昨年印刷しました『語彙集』は好評により12月末に完売!いくつかの間違いを訂正し、2月上旬には第2版の印刷が終了します。昨年と同価格(850Ft.)で販売します。注文の方は相馬または後藤へ e-mail でご連絡ください。

② メーリング・リスト

昨年11月より Yahoo のメーリング・リストを使って、MJOT の連絡等を流していますが、一部会員に届いていない事を聞きました。mjot2001@yahoogroups.com のメッセージを1度も受信した事がない会員は fumi0627@hotmail.com へ至急ご連絡下さい。

③ 1月27・28日の両日、国際交流基金主催「東欧日本語教育巡回セミナー」が貴 Bp.事務所図書館を会場に行われました。ハンガリーから日本語教師9名、学生7名の参加、ハンガリー隣国のルーマニア、クロアチア、セルビア・モンテネグロからも9名の先生が参加して、研修を受けました。

既に後期の授業が始まっていて、参加が難しい時期の開催でしたが、今回の巡回セミナーでは、同僚の先生方の協力を得て、是非参加しましょう!

初日の研修終了後に MJOT を紹介する機会が得られまして、入会を呼びかけました。ここに特別会員として入会して下さった方を紹介します。お手持ちの会員名簿に追記願います。

特別会員: Hill Yukari

所属機関: ユー・ザグレブ大学

発行者: ハンガリー日本語教師会(MJOT)
「会報 第10号」

2004年1月30日発行

編集者: Székács Anna Goto Fumiyo